

THE LIBRARY TIMES

★No.207★

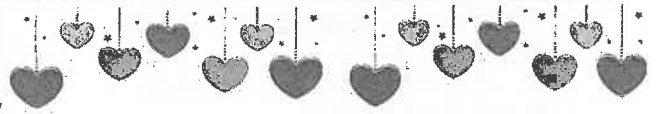
2022.2

大阪体育大学浪商中学・高等学校 図書室



2

如月
February



学年末が近づいてきました。コロナの影響が、まだ続き、思い描いていた学校生活を送れなかったかもしれません。外に出る行動は制限され不自由さはあったと思いますが、その分いろいろなことを考えたり、自分と向き合う、内側の時間は増えたのではないのでしょうか。

多くの情報が飛び交う中、正しい情報はどれかを選択し、自分はどう動くべきなのかを考える力は、一朝一夕には身につけません。本からはリアルタイムの情報を得ることはできませんが、大人がじっくり考え言葉をついた情報が、自分のペースで繰り返し読むことができます。



※掲載しております出版物の表紙は、出版社の著作から引用させていただきました
 新着本一覧 貸出は2週間です(他の本は3週間借りることができます)

0 総記

ギネス世界記録2022
 何のために本を読むのか
 若い人のための10冊の本
 専門学へのいざない
 世界のふしぎ断面図鑑



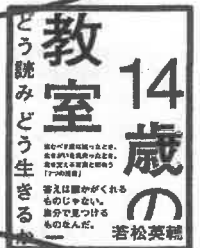
1 哲学・宗教

こころを強くする「夢ノート」：トップアスリートが実践するルーティンワーク
 10代からの批判的思考：社会を変える9つのヒント
 14歳の教室：どう読みどう生きるか
 記憶のスイッチ、はいってますか：気ままな脳の生存戦略
 泣いたあとは、新しい靴をはこう。
 気持ちを「言葉にできる」魔法のノート
 「自分だけの答え」が見つかる13歳からのアート思考
 10代の「めんどい」が楽になる本
 脱・呪縛
 きみを変える50の名言

大人に言われると「めんどくさい」と感じる、やらなくちゃいけないのはわかっているが動けない、理由はわからないけど心がザワザワする。
 ひとつでも当てはまったら是非この本を

2 歴史・地理

一冊でわかる江戸時代
 平和のボタンをつないで



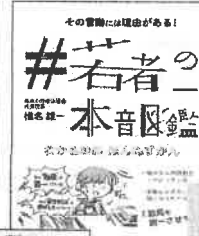
コロナでロックダウンをした世界。

でも全く止まってしまったかというのではなく、世界は常に動いている。「私たちは本当のことを考えようと思ったときに、静的に、止まっているように考えるのではなく、動的に考えなければいけません」という著者。

「おもう」「読む」「聞く」「話す」動詞を
 自分の中で育てよう

3 社会科学

見た目が気になる：「からだ」の悩みを解きほぐす26のヒント
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2
コロナの時代の僕ら
女の子だから、男の子だからをなくす本
#若者の本音図鑑
「さみしさ」の力：孤独と自立の心理学
未来を生きるスキル
世界一ポップな国際ニュースの授業
14歳からの政治入門
平和のバトン：広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶
ふるさとって呼んでもいいですか：6歳で「移民」になった私の物語



4 自然科学

人生で大事なことはみんなゴリラから教わった
ビッグ・クエスト：〈人類の難問〉に答えよう
人体断面図鑑
口を開けたらすごいんです!いきもの口図鑑



マスクが当たり前になった世の中。人の口元を見る機会はへりましたが、口は生き物にとって食事をする、言葉話しコミュニケーションをとる大切な器官。

全52種のお口拝見

5 技術・工学

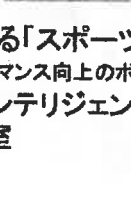
ニッポン制服百年史：女学生服がポップカルチャーになった!
モノのできた図鑑
すごいぞ!はたらく知財



SNSで話題となった一枚の葉っぱからできる作品
どれも気持ちを温かくしてくれます

7 芸術・体育

なんで洞窟に壁画を描いたの?
いつでも君のそばにいる
ジュニア選手のための夢をかなえる「スポーツノート」活用術
トップアスリートが実践するパフォーマンス向上のポイント
世界を獲るノート：アスリートのインテリジェンス
女子栄養大学のスポーツ栄養教室
スポーツ心理学
どん底からの甲子園
あの夏の正解
不可能を可能にする大谷翔平120の思考
智弁和歌山・高嶋仁のセオリー



8 言語

ショートショートでひらめく文章教室
生きる力を身につける14歳からの読解力教室
自分で考え、自分で書くためのゆかいな文章教室
生き延びるための作.
日本の笑い話らくご絵巻 = A RAKUGO PICTURE BOOK : 英語で読んでも面白い!



9 文学

赤毛証明
鐘を鳴らす子供たち
ハナコの愛したふたつの国
ぬいぐるみとしゃべる人はやさしい
ぼく自身のノート
空は逃げない
世界のはての少年
これは水です
にゃん!: 鈴江三万石江戸屋敷見聞帳
エッセイ・手記
ほんとうのリーダーのみつけかた
たちどまって考える
15歳が受け継ぐ平和のバトン 祖父母に聞いた235の戦争体験



毛が赤いのは地毛だと証明する「赤毛証明」のハンコが生徒手帳に押された。
自分らしさを貫くには・・・



漫画『テルマエロマエ』の作者であるヤマザキマリさん。パンデミックの中、自頭で考え自分の足でボーダーを超えていこうと優しい文章で熱いメッセージ

